



トヨクモ

FormBridge

入門ガイド

～ 15分でお問合せフォームをつくる ～

無料お試しへのお申し込み、ありがとうございます！

フォームブリッジではアンケートや申請などに活用できるwebフォームが作成できます。

まずは基本機能を使ったシンプルなお問い合わせフォームを作成して、理解を深めていきましょう！

※無料お試し環境では、最上位コースの機能が利用できます。
※ご不明点等については、お電話（050-3816-6666）や
メール（toyokumo@toyokumo.co.jp）にてご連絡ください。



目次

- はじめに
- お問い合わせフォームを作成する
- 他社事例
- お問合せ先

はじめに

1 フォームブリッジの初期設定

2 テンプレートファイルからkintoneアプリを作成する

1 フォームブリッジの初期設定

① 「トヨクモ フォームブリッジ無料お試し開始のご案内」というタイトルのメールを確認し、赤枠内のURLをクリックしてフォームブリッジにアクセスします。



②ログインができたならフォームブリッジの [開く] をクリックします。

※ログイン方法については[こちら](#)



1 フォームブリッジの初期設定

③ フォームブリッジと接続を行うkintoneのURLを指定します。

※kintoneのURLは、kintoneのポータル画面で表示されている

「https://(サブドメイン名).cybozu.com」の形式のURLです。



2 テンプレートファイルからkintoneアプリを作成する

- ①kintoneアプリのテンプレートファイルをダウンロードして読み込みます。
アプリテンプレートは[こちら](#)からダウンロードできます。
(「【サンプル】kintoneアプリ」を使います。)

※設定方法は[kintoneヘルプサイト](#)よりご確認ください。

※テンプレートファイルを読み込んでアプリを作成するには、kintoneのシステム管理権限が必要です。

-
- ②kintoneでテンプレートファイルを読み込むと、
画像のようにアプリが作成されます。



1 テンプレートをインポートしてフォームを作成する

①青色の+アイコンの「フォームの作成」をクリックします。



②「インポートして作成」をクリックします。



お問合せフォームを作成する

- 1 テンプレートをインポートしてフォームを作成する
- 2 フィールドを設定する
- 3 自動返信メールを送信する
- 4 ロゴを変更する
- 5 条件分岐を設定する
- 6 多言語化設定(ボタン等の文言変更)を設定する
- 7 設定した内容をフォームに反映する

1 テンプレートをインポートしてフォームを作成する

③kintoneアプリのURLを登録します。
kintoneアプリのURLは、アプリを開いた画面に表示されている
https://(サブドメイン名).cybozu.com/k/xxx/
の形式のURLです。
その後、"APIトークンはこちらのURLから発行できます。"をクリックし、APIトークンを生成、登録します。

kintoneアプリの情報

kintoneアプリのURL *

APIトークン *

APIトークンには「レコード追加」権限が必要です。また以下の機能を利用する場合は、それぞれ必要な権限を追加してください。

- ・ フォームブリッジからkintone側にフィールドを同期する機能を利用する場合は、「アプリ管理」権限が必要です。
- ・ フォームブリッジとkViewerを連携して編集する機能を利用する場合は、「レコード編集」権限が必要です。

APIトークンを生成した後にアプリを更新をする必要があります。

【APIトークン生成方法】
APIトークンの生成画面で、**「生成する」** をクリックします。

kintone

ポータル > スペース: > アプリ: 【サンプル】 お問い合わせフォーム > アプリの設定 > APIトークン

APIトークン ?ヘルプ

外部のプログラムからREST APIを呼び出す際に使用する認証情報 (APIトークン) を管理します。
この画面でAPIトークンを生成し、REST APIのリクエストヘッダに付与することで、REST APIを実行することができます。
例: curl -H "X-Cybozu-API-Token: YOUR_TOKEN" "https://demo-cstap.cybozu.com/k/v1/record.json?app=11516&id=1"

生成する

APIトークン	アクセス権	メモ
APIトークンはありません。		

1 テンプレートをインポートしてフォームを作成する

APIトークンは「レコード追加」のアクセス権が必要です。
APIトークンをコピーして、[保存] → [アプリを更新] まで行います。

APIトークン

生成する

APIトークン

APIトークン	アクセス権	メモ
	<input checked="" type="checkbox"/> レコード閲覧 <input checked="" type="checkbox"/> レコード追加 <input type="checkbox"/> レコード編集 <input type="checkbox"/> レコード削除 <input type="checkbox"/> アプリ管理	

キャンセル 保存

④ [参照] ボタンをクリックして、テンプレートファイルをアップロードします。
アップロードすると、以前のタイトルを引き継いで読み込まれますが、任意に変更していただくことが可能です。
テンプレートはこちらからダウンロードできます。
(「【サンプル】お問合せフォーム」を使います。)

フォームブリッジ環境からエクスポートしたテンプレートファイルを読み込んで、フォーム [参照] を押して、ファイル (.zip) を選択してください。

インポート

参照 ...

form_

タイトル

フォームブリッジ トライアル申し込み

1 テンプレートをインポートしてフォームを作成する

⑤ [公開フォームとして保存] もしくは [非公開フォームとして保存] をクリックします。

これでフォームが作成されました。

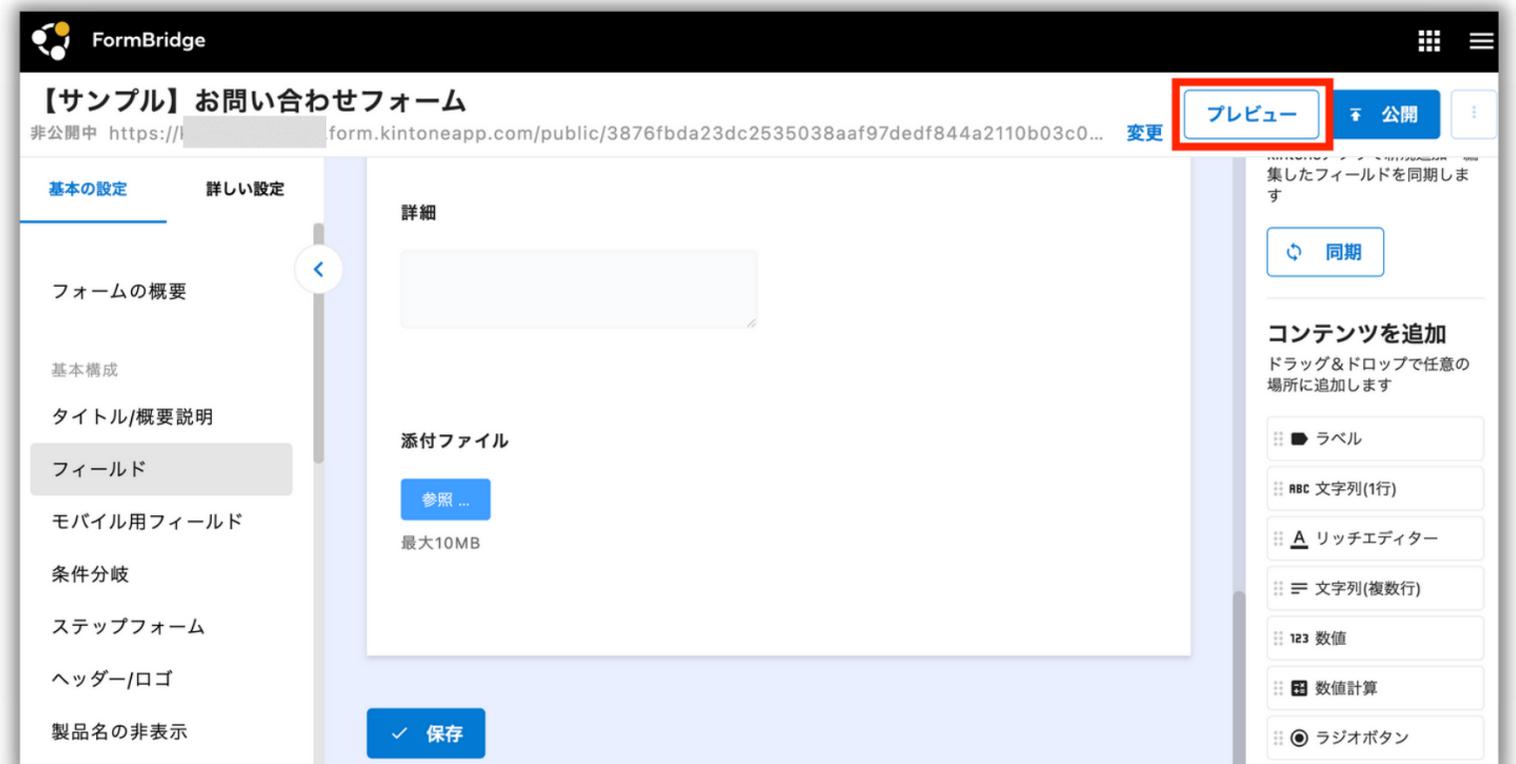
The screenshot shows the FormBridge web interface during the 'Import and Create' process. At the top, the breadcrumb trail reads 'ホーム > フォームの作成 > インポートして作成 > Step 2'. A green checkmark icon is displayed next to the text 'kintoneアプリ'. Below this, a light blue box contains the instruction: 'フォームブリッジ環境からエクスポートしたテンプレートファイルを読み込んで、フォームを作成します。 [参照]を押して、ファイル (.zip) を選択してください。' Underneath, there is an 'インポート' section with a blue '参照...' button. Below the button, a file selection area shows a file named 'form. [redacted] zip'. The 'タイトル' field contains the text 'フォームブリッジ トライアル申し込み'. At the bottom, two buttons are visible: a green '▶ 公開フォームとして保存' button and a grey '|| 非公開フォームとして保存' button, both of which are highlighted with red rectangular boxes.

2 フィールドを設定する

① 『フィールド』にて、kintoneと同じ並びでフィールドが表示されます。
フィールドの並び替えや、いらぬフィールドの削除ができます。
必要な場合は変更を行い、最後に画面最下部の「保存」ボタンをクリックします。



② [プレビュー] から作成したフォームを確認します。
変更があれば再度レイアウトの調整を行います。



3 自動返信メールを送信する

- ★フォームに回答した回答者に対して一次返信メールを自動で送信する機能です。
- ★あらかじめ返信内容を設定しておくことで、問い合わせの受付完了や対応完了までの期日などを、回答者へ迅速に伝えることができます。

①本文下からフィールドを選択することで、回答内容を自動返信メールの本文に引用することができます。

FormBridge プロフェッショナル

【サンプル】お問い合わせフォーム

非公開中 https://komatsu-demo.form.kintoneapp.com/public/3876fbd23dc2535038aaf97dedf844a2110b03c0... 変更 プレビュー 公開

基本の設定 詳しい設定

kintoneアプリに保存

自動返信メール

エラー通知メール

回答保存プロセス

回答保存プロセスの自動リトライ

回答完了画面

アクセス制限

ユーザー管理

パスワード保護

IP制限

メール形式

テキスト

本文(最大1MB)*

このメッセージは、システムより自動送信されています。返信は受付けておりません。

[[お名前]]様

この度は、【トライアルサンプル】お問い合わせフォームにお問い合わせいただき、誠にありがとうございます。

以下のお問い合わせを受付けました。

[[お問い合わせの詳細内容]]

形態(形態) 会社名(会社名) 部署名(部署名) お名前(お名前) 電話番号(電話番号)

メールアドレス(メールアドレス) お問い合わせ種別(お問い合わせ内容)

②「差出人名」「宛先アドレス」「宛先名（任意）」の設定もできます。

「差出人名」や「宛先名」は、受信したメールの“To”や“From”に表示されます。最後に画面最下部の「保存」ボタンをクリックします。

FormBridge

【サンプル】お問い合わせフォーム

非公開中 https://form.kintoneapp.com/public/3876fbd23dc2535038aaf97dedf844a2110b03c0... 変更 プレビュー 公開

基本の設定 詳しい設定

kintoneアプリに保存

自動返信メール

エラー通知メール

回答保存プロセス

回答保存プロセスの自動リトライ

回答完了画面

アクセス制限

ユーザー管理

パスワード保護

IP制限

差出人名*

小松真子

差出人が長すぎる場合、差出人名を使わずに送信します。

宛先アドレス*

メールアドレス(メールアドレス)

宛先名

お名前(お名前)

宛先が長すぎる場合、宛先名を使わずに送信します。

遅延送信

無効(すぐに送信)

バウンス(送信エラー)発生時、管理者に通知する

4 ログを変更する

- ★ フォームのヘッダー部分のロゴを変更できます。
- ★ ログを変更することで、自社のフォームのように見せることができます。

① フォームの詳細から、『ヘッダー/ロゴ』の設定に進みます。

The screenshot shows the FormBr settings interface for a form titled '【サンプル】お問い合わせフォーム'. The '基本の設定' (Basic Settings) tab is active, and the 'ヘッダー/ロゴ' (Header/Logo) option is selected and highlighted with a red box. The settings include a 'ヒント' (Hint) section, a 'ヘッダーを表示' (Show Header) checkbox which is checked, a 'ロゴを指定' (Specify Logo) checkbox which is unchecked, and a 'ロゴファイル' (Logo File) section with a '参照...' (Reference...) button and a text input field containing 'https://example.com/img/sample.png'. A '保存' (Save) button is at the bottom right.

② 「ロゴを指定」を選択します。

This is a close-up view of the 'ヘッダーを表示' (Show Header) section. The 'ヘッダーを表示' checkbox is checked. The 'ロゴを指定' (Specify Logo) checkbox is also checked and highlighted with a red box. Below it, the 'ロゴファイル' (Logo File) section is visible, including a '参照...' (Reference...) button, a '最大5MB' (Maximum 5MB) label, and a text input field with the URL 'https://example.com/img/sample.png'. A '保存' (Save) button is at the bottom.

4 ログを変更する

③ [参照] から画像を設定するか、画像のURLを登録して設定します。

公開フォームページのヘッダー(一番上の部分)の表示または非表示を設定できます。またヘッダーを表示する設定のとき、ヘッダー内にロゴとして表示する画像を指定することができます。ロゴを指定しない場合、フォームブリッジのロゴイメージが表示されます。

ヘッダーを表示する プレビュー

ログを指定する

ロゴファイル 参照 ... 最大5MB

どちらでも設定可能



保存

④最後に [保存] ボタンをクリックします。

ヘッダー部分に表示するロゴを変更できます。

ロゴファイル プレビュー

ログを利用する

参照 最大5MB



保存

5 条件分岐を設定する

- ★ 条件分岐は、選択した内容によって、項目をだし分けることができる機能です。
- ★ 回答者によって、回答が必要な項目だけを表示することができます。



① フォームの詳細から『条件分岐』に進みます。

② 「条件分岐を利用する」を選択します。



5 条件分岐を設定する

③ [+条件分岐の追加] をクリックします。

条件となるフィールドの値によって、表示もしくは非表示にするフィールドを設定できます。
無料トライアルの方へ: この機能はスタンダード、もしくはプレミアムコースで利用できます。

- 目的に合わせて表示を制限! 「条件分岐」の使い方をご紹介! | kintoneapp BLOG [🔗](#)
- 条件分岐によって必須項目が隠れても、回答を完了できます! | kintoneapp BLOG [🔗](#)

条件分岐を利用する [👁️ プレビュー](#)

+ 条件分岐の追加 ...

[✓ 保存](#)

④右図のように条件元と条件先を指定します。
「分岐させる条件を指定するフィールド」 (条件元) と「表示を制御するフィールド」 (表示先) を選択します。
[+追加] をクリックします。

条件分岐の追加

分岐させる条件を指定するフィールド **条件元**

形態 ●

表示を制御するフィールド **表示先**

会社名 ●

+ 追加

5 条件分岐を設定する

⑤ 「条件」を設定します。

「条件」では、表示先フィールドを表示するトリガーとなる条件を設定します。

条件分岐

論理タイプ
全ての条件を満たした場合

条件
形態 = (等し) 法人

条件を満たした場合に表示するフィールド
会社名

⑥ 「条件を満たした場合に表示するフィールド」を設定します。

「条件を満たした場合に表示するフィールド」では、5で設定した条件を満たした場合に、どのフィールドを表示するかを設定します。

設定が終わったら [保存] をして、 [編集完了して更新] まで行います。

条件分岐

論理タイプ
全ての条件を満たした場合

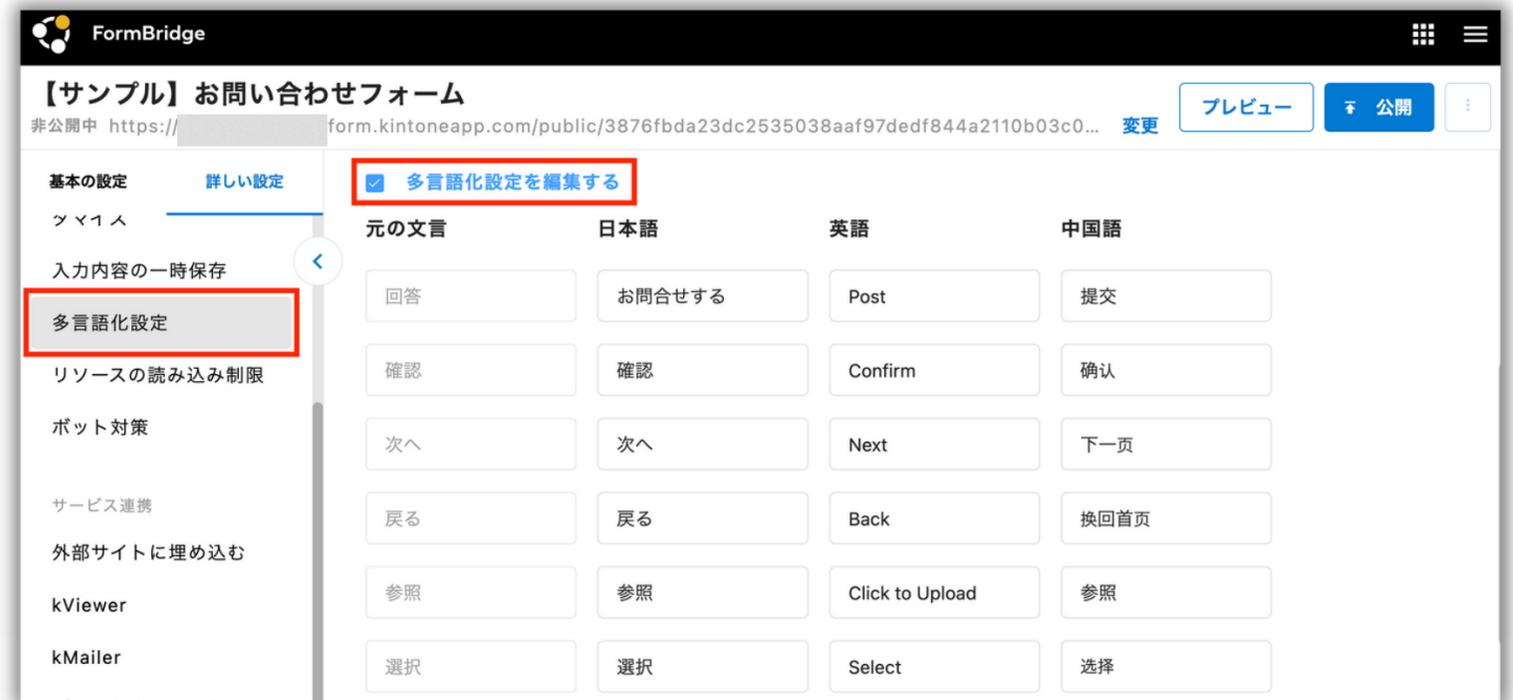
条件
形態 = (等し) 法人

条件を満たした場合に表示するフィールド
会社名

6 ボタン等の文言変更(多言語化設定)を設定する

- ★ブラウザの言語設定によって表示する文言を変更できます。
- ★回答ボタンを任意の文言に変更することもできます。

- ①フォームの詳細から、『多言語化設定』に進みます。
「多言語化設定を編集する」を選択します。



6 ボタン等の文言変更(多言語化設定)を設定する

②例えば「回答」という文言を変更したい場合、「日本語」の欄に「お問合せする」などと記入すると、図のように「回答」ボタンが「お問い合わせする」に変更されます。

The image shows two screenshots illustrating the process of changing button text in a multi-language environment. The left screenshot shows a configuration table with two columns: '元の文言' (Original Text) and '日本語' (Japanese). The '回答' (Answer) button in the original text is being changed to 'お問合せする' (Inquire) in the Japanese column. The right screenshot shows a sample inquiry form titled '【トライアルサンプル】 お問い合わせフォーム'. The 'お問合せする' (Inquire) button at the bottom of the form is highlighted, indicating the result of the configuration change.

元の文言	日本語
回答	お問合せする
確認	確認
次へ	次へ
戻る	戻る
参照	参照
選択	選択
前の画面に戻る	前の画面に戻る
受付は終了しました。	受付は終了しました。
公開されていません。	公開されていません。
アクセスできません。	アクセスできません。

【トライアルサンプル】 お問い合わせフォーム

会社名 *

部署名

お名前 *

電話番号 * メールアドレス *

お問い合わせ内容 *

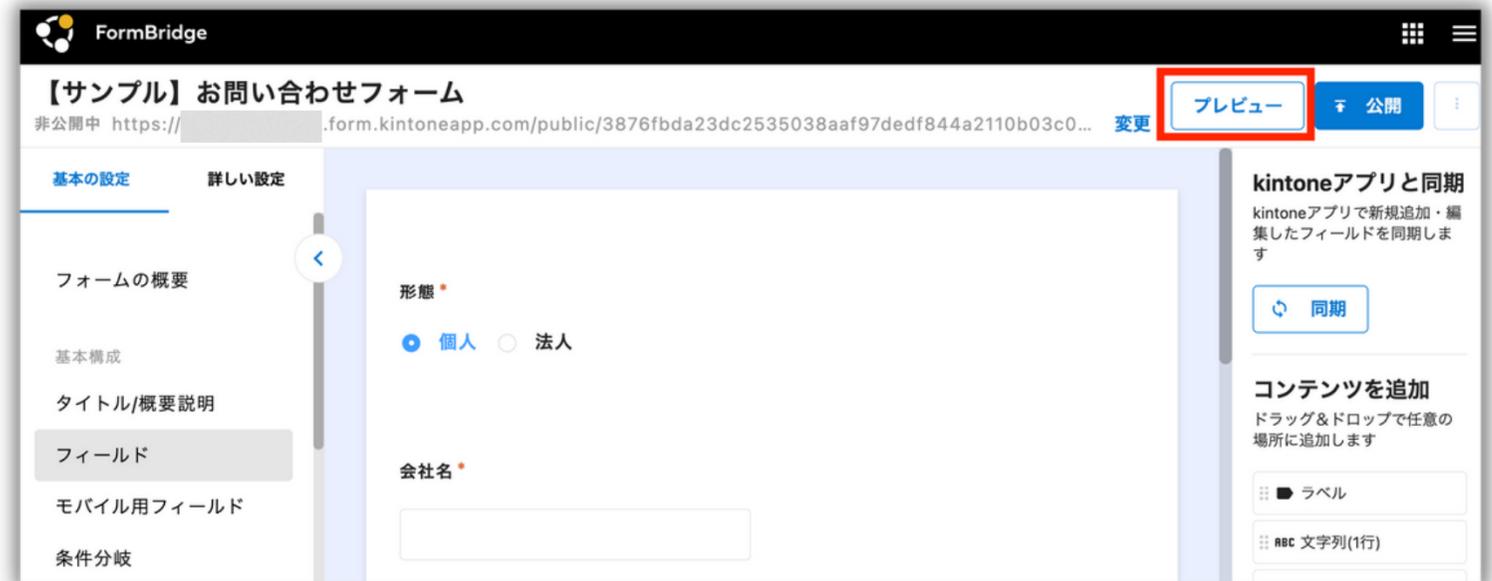
お問い合わせ内容

添付ファイル

お問合せする

7 設定した内容をフォームに反映する

- ① 「プレビュー」から作成したフォームを確認します。
変更があれば、再度レイアウトの調整を行います。



- ② [公開] をクリックし、編集したフォーム情報を反映させます。



7 設定した内容をフォームに反映する

⑤ フォームを外部へ公開する場合、赤枠内に表示されている公開フォームのURLを案内します。

以上で基本的なフォーム作成は完了です。

【トライアルサンプル】 お問い合わせフォーム

形態 *
 個人 法人

部署名

お名前 *

電話番号 * メールアドレス *

お問い合わせ種別 *
選択してください

詳細

他社事例



他社事例



NEVER SAY NEVER
ロート製薬

ロート製薬株式会社

業務内容：医薬品・化粧品・機能性食品等の製造販売

この記事で使われているトヨクモ製品：フォームブリッジ、kViewer

ロート製薬が、kintonexトヨクモ製品を活用して1600人のイベント申請システムを構築！

課題

- イベント申し込みの受付時は、手が離せないほどの手間がかかっていた。

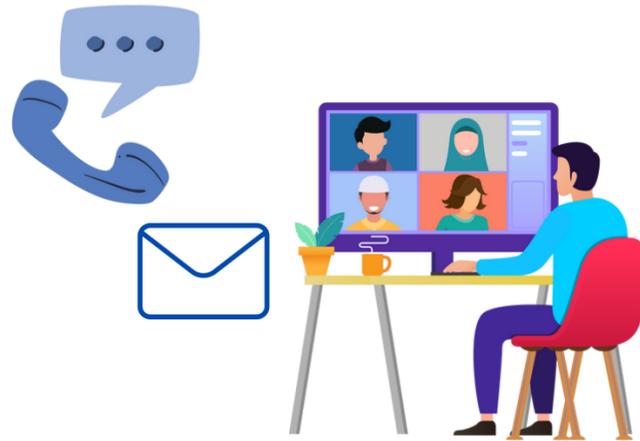
解決策

- フォームブリッジで新規予約の受付と変更受付の2つのフォームを作成。

効果

- 問い合わせが大幅に減って担当者は本業にフォーカスできるようになった。

お問合せ窓口



課題解決が可能であるのか
トヨクモに確認をします

サポートポータル



050-3816-6666

9:00~18:00
土日祝除く



トヨクモ株式会社

所在地

東京都品川区上大崎3丁目1-1 JR東
急目黒ビル 14階

TEL: 050-3816-666

E-MAIL: toyokumo@toyokumo.co.jp

HP: <https://toyokumo.co.jp/>
